

令和4年 畑作・野菜病害虫発生情報 第12号

作物名：小麦（6月下旬）

赤かび病の発生は、津軽地域、県南地域ともに少ない状況です。
収穫にあたっては事前に赤かび病の発生状況を把握し、罹病粒の混入が懸念される
ほ場では、発生のないほ場と仕分けして収穫・乾燥を行ってください。

1. 赤かび病（発生量：少ない）

津軽地域では、発生地点率が平年より低く、発病穂率は平年並に低かった。「キタカミコムギ」で発生が認められ、「ネバリゴシ」、「ゆきちから」での発生は認められなかった。

県南地域では、「ネバリゴシ」での発生が認められ、発生地点率は平年より低く、発病穂率は平年よりやや低かった。

赤かび粒混入限界は0.0%（重量パーセントで0.05%未満）であるため、1万粒に罹病粒4粒程度を超えると流通できなくなるおそれがある。収穫にあたっては事前に赤かび病の発生状況を把握し、発生のないほ場と仕分けして、収穫・乾燥を行う。

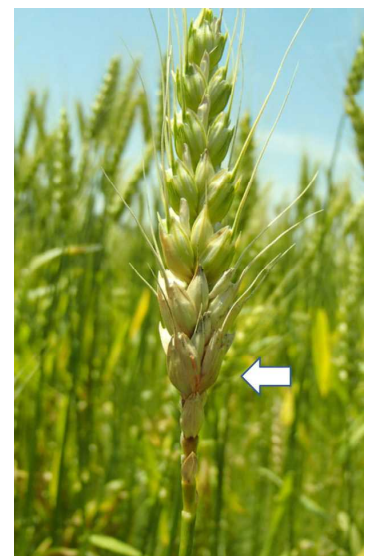
巡回調査における赤かび病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）					発生地点率（%）	発病穂率（%）
				甚	多	中	少	微		
6月下旬	津軽	本年	34	0	0	0	2.9	0	2.9	0.00
		前年	39	0	0	0	12.8	2.6	15.4	0.05
		平年	37	0	0	0	6.2	20.0	26.2	0.02
	県南	本年	21	0	0	0	9.5	0	9.5	0.01
		前年	20	0	0	0	0	5.0	5.0	0.00
		平年	18	0	0	1.4	11.4	19.2	32.0	0.12
	県計	本年	55	0	0	0	5.5	0	5.5	0.01
		前年	59	0	0	0	8.5	3.4	11.9	0.03
		平年	54	0	0	0.3	7.8	19.0	27.2	0.05

注）発生程度別基準：甚 発病穂率31%以上、多 同11～30%、中 同1.1～10%、少 同0.1～1%、微 同0.1%未満。

（参考）赤かび病の品種別発生状況

地域	品種	調査地点数	発生程度別地点率（%）			発生地点率（%）	発病穂率（%）
			中	少	微		
津軽	キタカミコムギ	18	0	5.6	0	5.6	0.01
	ネバリゴシ	10	0	0	0	0	0
	ゆきちから	6	0	0	0	0	0
県南	ネバリゴシ	21	0	9.5	0	9.5	0.01



[参考：赤かび病発病穂]

2. その他

アワヨトウは津軽地域の1ほ場で中齢幼虫が1頭確認された。

県民の皆さまへのお願い
新型コロナウイルス感染拡大防止



<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>

《当情報に関する問い合わせ先》
青森県病害虫防除所 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900
〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6 担当：技師 濱端 駿